

2016年12月9日

関係各位

野村アグリプランニング&アドバイザー株式会社

平成28年度6次産業化優良事例表彰の選定結果について

野村アグリプランニング&アドバイザー株式会社(取締役社長:西澤隆、以下「当社」)は、2016年12月14日開催の「第4回6次産業化推進シンポジウム」において表彰される平成28年度6次産業化優良事例を下記のとおり選定しましたので、お知らせします。

- 〈農林水産大臣賞〉 カタシモワインフード株式会社(大阪府)
- 〈食料産業局長賞〉 株式会社大潟村あきたこまち生産者協会(秋田県)
株式会社なかひら農場(長野県)
有限会社デイリーファーム(愛知県)
株式会社農業公園信貴山のどか村(奈良県)

「第4回6次産業化推進シンポジウム」は、農林水産省の平成28年度補助事業「6次産業化ネットワーク活動全国推進事業」の一環として当社が主催するものです。本シンポジウムでは、異業種や地域とのネットワークを積極的に構築し、新たな視点で6次産業化に取り組んでいる全国各地の優良事例を表彰し、受賞者による先進的な取り組み内容を紹介するとともに、パネルディスカッションを通じて、日本の農林水産物・食品の輸出の拡大に向けたポイントについて考えることを目的としています。

当社は今後も、農林漁業の成長産業化の推進や地域活性化に積極的に貢献していきます。

※ 第4回6次産業化推進シンポジウム概要:

<http://www.nomuraholdings.com/jp/company/group/napa/data/20161209.pdf>

以上

【ご参考】平成28年度6次産業化優良事例表彰の審査結果について

1. 6次産業化優良事例表彰の概要

六次産業化・地産地消法に基づく「総合化事業計画」の認定事業者の中から、異業種や地域とのネットワークを積極的に構築し、新たな視点で6次産業化に取り組んでいる事業者に対して、審査委員会による審査を経て、6次産業化の成果や今後の成長性について選考の上、表彰します。

なお、6次産業化優良事例表彰は平成25年度から実施しており、本年度は4回目となります。

また、農林水産省の補助事業である「6次産業化ネットワーク活動全国推進事業」の一環として、野村アグリプランニング&アドバイザー株式会社が実施しています。

2. 選定の経緯

(ア) 公募期間:2016年6月6日～6月24日

農林水産省・各地方農政局等からの推薦により募集しました。

(イ) 第1回審査委員会:2016年7月5日

推薦された事業者の中から、第1回審査委員会において、現地調査の対象とする約30事例を選定しました。

(ウ) 第2回審査委員会:2016年10月11日

事務局の現地調査レポートに基づき、第2回審査委員会において、表彰候補となる5事例を選定しました。

(エ) 第3回審査委員会:2016年11月16日

第2回審査委員会で選定された5事業者によるプレゼンテーションを実施し、農林水産大臣賞1事例および食料産業局長4事例を選定しました。

【平成28年度6次産業化優良事例表彰 審査委員名簿(敬称略)】

氏名	所属・役職
木内 博一	農事組合法人和郷園 代表理事
桜井 淳治	株式会社農林漁業成長産業化支援機構 投融資本部 統括部長
里見 順子	株式会社エー・ピーカンパニー 取締役 企画本部長
本間 正義(審査委員長)	東京大学大学院農学生命科学研究科 教授
宮田 理恵	カテナ株式会社 代表取締役
山田 敏之	こと京都株式会社 代表取締役
西澤 隆	野村アグリプランニング&アドバイザー株式会社 取締役社長

3. 審査基準

項目	審査の視点
経営規模	<ul style="list-style-type: none"> ● 6次産業化部門の売上が一定程度あるか ● 一定程度の雇用を生み出しているか
収益性	<ul style="list-style-type: none"> ● 収益面にて付加価値の創造によるビジネスになっているか ● 財務面にてサステナビリティ(持続可能性)が保たれているか
成長性	<ul style="list-style-type: none"> ● 過去からの推移において6次産業化部門の売上が伸びているか ● マーケットにおいてシェアを拡大しているか
品目・地域性	<ul style="list-style-type: none"> ● 他の地域の同品目からみて差別化できているか ● 地域の特性を活かしたビジネスモデルとなっているか
バリューチェーン	<ul style="list-style-type: none"> ● 消費者へバリュー提案(商品価値の提示)を行い、市場性を確認しているか。また、バリュー提案に基づく商品提供を安定的に実施できる体制が整っているか
イノベーション	<ul style="list-style-type: none"> ● 他の事業者に先駆けたビジネスモデルを構築しているか ● 市場性がある商品を作るため、今までにないパートナーと結びつくなど、新結合を生み出しているか
地域貢献・社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ● 農林漁業者の所得向上に繋がっているか ● 6次産業化に取り組むことによって雇用を生み出しているか ● 6次産業化の取り組みによって地域への波及効果が生まれているか
今後の発展性	<ul style="list-style-type: none"> ● 現在のビジネスモデルにおいてさらなる発展が見込めそうか ● 新たな取組みによってさらに事業拡大が見込めそうか